

2. 川原のようすと流水のはたらき

(1) 調べる場所

東北設備株式会社事務所わきの小川(自動車などに注意する)。

(2) 道路上から川の全体のようすを観察する。

- ① 川の流れが見通せる土手(道路)から、川の流れや、川原の位置をスケッチする。



- ② 川が曲がっている付近で、川原は内側にできているか、外側にできているか。他の曲がっている場所も調べてみる。
- ③ 川岸の土手がけずられている所は、川の曲がっている内側の岸か、外側の岸か調べてみる。

(3) 流水のはたらきを調べる。

この川は改修工事が行われ、川床はコンクリートでかためられている。

- ① 川において、川原の近くと対岸の近くとで水の流れはどちらが速いか、ウキを流して調べてみる。
- ② 川が曲がっている付近で、川原から対岸に向かって、砂や、小石のつもり方がどう変わっていくか、水中のぞき箱で観察する。
- ③ 川底を、水中のぞき箱で観察すると、小さいゴミや、砂が、ころがるようにして流れている。

川原にある小石は、どうして運ばれてきたか話し合う。

